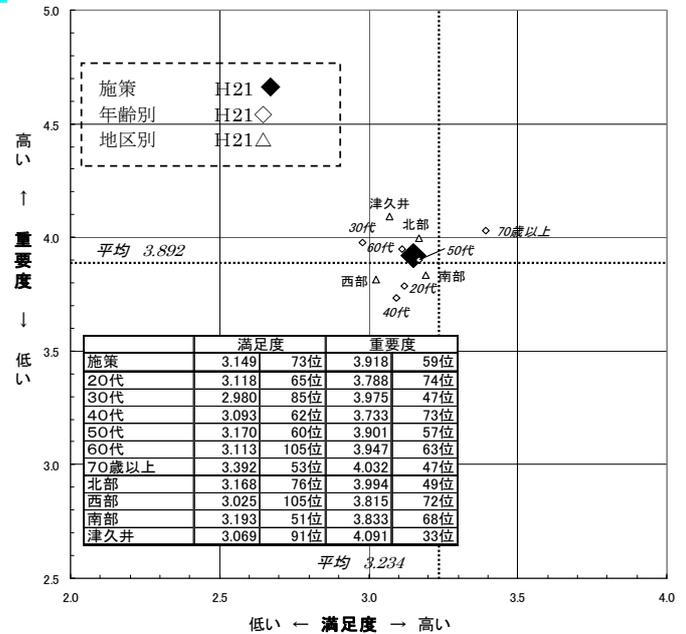




## 5 市民満足度調査結果(平成21年度実施分)

- この施策の満足度は3.149で全119施策の中で73番目。
- 重要度は3.918で59番目である。
- 改善要望度は0.078で48番目である。

人材、技術など経営資源の強化支援



## 6 1次評価(2つの視点から評価を行う)

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	H20評価点	前回(H20)評価結果との比較分析 または優先順位の最も高い指標以外で評価した理由
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	4(2)1	4(2)1	
効率性	最小の経費で最大限の効果を得られるよう、効率的に事業を実施している	4(2)1		
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	4(2)1	4 2(1)	市民満足度調査でも重要度が前回は上回る結果となっており、人材育成の重要性が認識されてきている。
合計		8		評価結果に基づく区分(4項目の合計点数による) A(9点以上) B(8点・7点・6点・5点) C(4点以下)
				1次評価 B

\* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

## 7 課題と解決策(現状または、評価結果から)

課題	前回の評価では、統合・廃止する事業となったが、少子高齢化に伴う若手ものづくり人材の不足や熟練技能者の高齢化の問題は、中小企業のものづくり技術を次代に継承させていく上で大きな課題であり、また、市内大学等の保有する施設の活用や技術者育成のための環境整備が産業界からも求められている。
解決策	商工会議所や産業振興財団など中小企業支援機関と連携し、中小企業のニーズにマッチした研修の提供や研修に対する助成を充実させるとともに、市内大学等が保有する施設や指導人材を活用した新たな人材育成施策の構築に向け取り組みを進めている。

## 8 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

	2次評価 B
--	-----------

\* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

## 9 3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

	3次評価 B
--	-----------

\* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向